刑事ロニー・クレイブン（1985）

EDGE OF DARKNESS

メディア TVM
ジャンル ミステリー　ドラマ　サスペンス
製作国　イギリス
時間　307分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ロニー・クレイブン刑事（ペック）は、ヨークシャーの自宅の前で娘のエマ（ウォーリー）と一緒にいるところを近距離から散弾銃で撃たれ、彼を庇ったエマが死んだ。その夜から彼はエマの霊と話すようになる。娘の部屋を調べていた彼は拳銃とガイガーカウンターを発見し、娘の住んでいたロンドンで捜査を始める。娘は反核組織に深く関わっていた。単なる殺人事件の捜査と思いきや、事件は政府を巻き込んだ巨大な陰謀へと発展する。特に５話以降の展開は、さながらスパイ映画。ベイカーの狂気の行動とともに５時間のドラマは尻上がりに緊張感が高まり、救いのないラストへと突き進んでゆく……。エリック・クラプトンをフィーチャーしたマイケル・ケイメンの切なくも凛々しい音楽は、後の「リーサル・ウェポン」シリーズを彷彿とさせるもの。監督のＭ・キャンベルはこの後ハリウッドで「ノー・エスケイプ」を撮り、ピアース・ブロスナンの新ジェームズ・ボンドによる「ゴールデンアイ」に大抜擢される。以下はエピソード・タイトル。第１話「特別休暇」（Compassionate Leave）、第２話「エマのファイル」（Into the Shadow）、第３話「影の主役」（Burden of Proof）、第４話「突破作戦」（Breakthrough）、第５話「ノースモアへ」（Northmoor）、第６話「黒い花」（Fusion）。

【クレジット】

監督	マーティン・キャンベル	Martin Campbell	
製作	マイケル・ウェアリング	Michael Wearing	
脚本	トロイ・ケネディ・マーティン	Troy Kennedy Martin	
撮影	アンドリュー・ダン	Andrew Dunn	
音楽	マイケル・ケイメン	Michael Kamen	
	エリック・クラプトン	Eric Clapton	
出演	ボブ・ペック	Bob Peck	ロナルド・クレイブン
	ジョー・ドン・ベイカー	Joe Don Baker	ダリウス・ジェドバーグ
	ジョアンヌ・ウォーリー	Joanne Whalley	エマ・クレイブン
	チャールズ・ケイ	Charles Kay	ペンドルトン
	イアン・マクニース	Ian Mcneice	ハーコート
	ケネス・ネルソン	Kenneth Nelson	グローガン
	ゾー・ワナメイカー	Zoe Wanamaker	クレメンティン
	ジャック・ワトソン	Jack Watson	ジェームズ・ゴドボルト
	ジェレミー・チャイルド	Jeremy Child	大臣
	ヒュー・フレイザー	Hugh Fraser	ベネット
	ジョン・ウッドヴァイン	John Woodvine	ロス
	Ｔ・Ｒ・ボーウェン	T.R. Bowen	チャイルズ
	ショーン・キャフレイ	Sean Caffrey	マクルーン
	アラン・カスバートソン	Allan Cuthbertson	チルウェル
	デヴィッド・フリーシュマン	David Fleeshman	ジョーンズ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.